

北海道NPOサポートセンター主催

CANPANブログ説明会

2008年10月31日（金）札幌
於：札幌エルプラザ

日本財団 CANPAN運営事務局
ポータルプロジェクト担当
荻上 健太郎

<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>

目次

1. 日本財団とは？
2. CANPANのご紹介
3. ブログはNPOの強い味方
4. CANPANブログ7つの特徴
5. CANPANブログの活用事例
6. ブログの三段活用法
7. 団体情報開示機能

1. 日本財団とは？

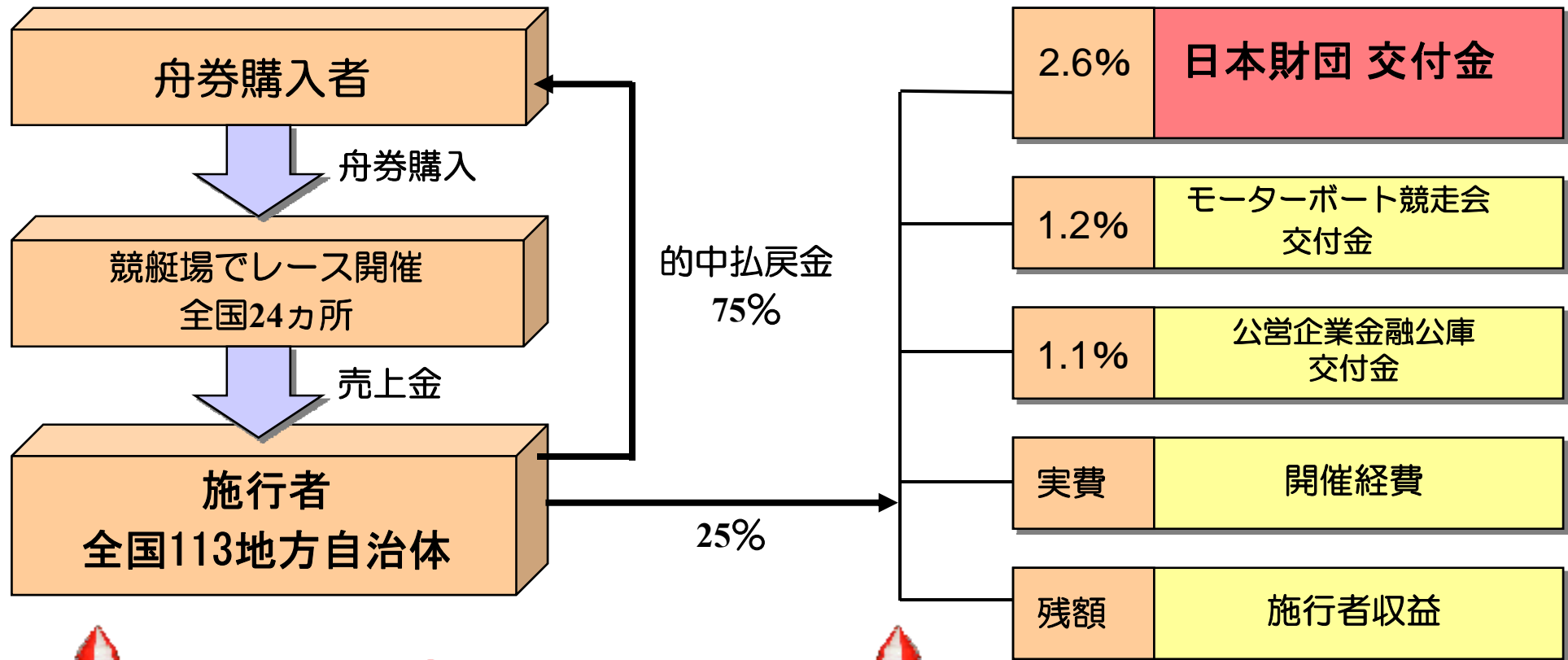
1. 日本財団とは？

- ・1962年設立の民間の助成財団
- ・正式名称は、（財）日本船舶振興会
- ・競艇の売上金（2.6%）をもとに活動
- ・国（官）ではできないことや、施策が行き届かない問題の解決のために、「公の心」をもちながら「民の視点」で取組んでいます。

1. 日本財団とは？

「モーターボート競走法」(1951年制定) により規定

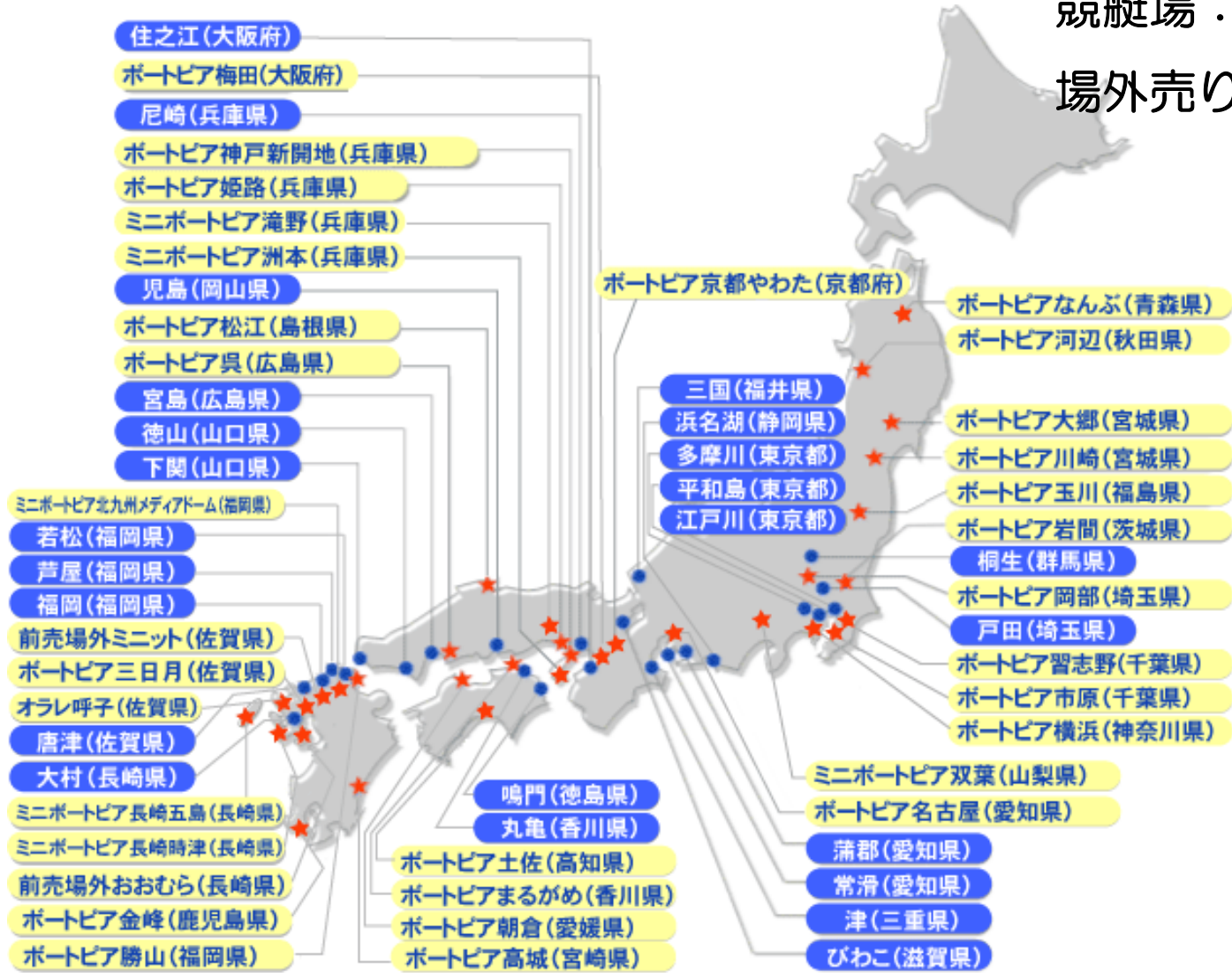
競艇の売上金の流れ



1. 日本財団とは？

競艇場：24ヶ所

場外売り場：33ヶ所



1. 日本財団とは？



日本財団（にっぽんざいだん）は、競艇の売上の2.6%をうけて、全世界のハンセン病の制圧プロジェクトやマラッカ海峡の航行の安全といった大型プロジェクトから、災害におけるボランティア活動にいたるまで、様々な「社会のお役に立ちたい」という事業を支援している助成団体です。



日本財団の事業 ～ 3つの柱 ～

1. 海や船に関する支援
2. 文化、教育、社会福祉等に関する支援
3. 海外の協力援助活動への支援



【2007年度実績：3,475事業 約252億円】



1. 自己紹介

荻上 健太郎（おぎうえ けんたろう）

■1973年米国ミシガン州生まれ（35歳）

→でも「2歳で帰国」し英語は苦手

■大学時代はテニス三昧の日々

→「学費はテニスコート代に消える」

■1998年日本財団に入会

ボランティア活動支援、国際協力プロジェクト担当を経て、現在は、システム統括グループ情報コミュニケーションチーム

→「辞令コレクター」の異名をとる

■助成金講座、情報開示・発信講座、ブログ活用講座など、様々なテーマによる講座を全国各地を飛び回って実施中。

→「全国のうまい酒と肴を満喫してる」と疑われる

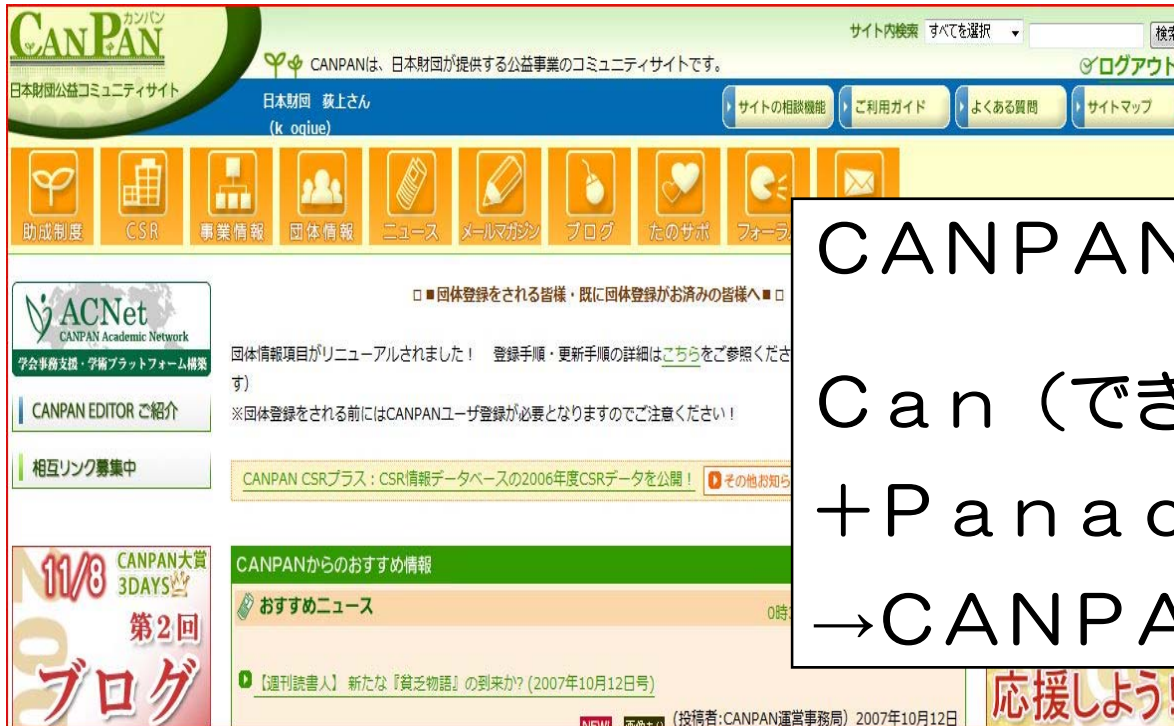
■詳しくは、私のブログ「晴耕雨読」をご覧ください！

(<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>)

2. CANPANのご紹介

2. CANPANとは？

公益に関わるすべての人にご利用いただける
ウェブサイトです。



CANPAN (カンパン) の由来は？
Can (できる)
+ Panacea (万能薬)
→ CANPAN (なんでもできる)

<http://canpan.info/>

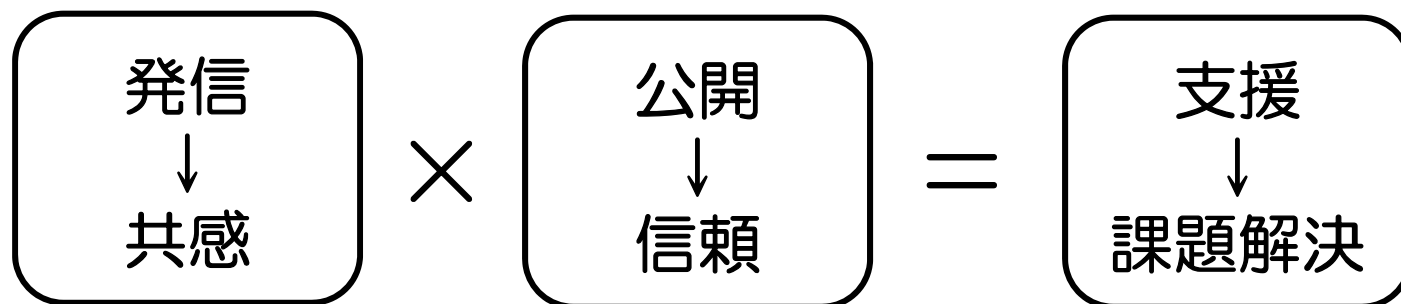
2. CANPANのミッション

■CANPANのミッション

「共感×信頼＝支援」というコンセプトに基づく社会情報インフラを提供し、公益活動を支援することで、民が民を支える社会を推進し、明るく元気な暮らしやすい日本を実現する。

このミッションを実現するため、「世のため人のために」という思いをもつ全ての人にご利用いただける公益コミュニティサイトがCANPANです。

■CANPANのコンセプト



2. CANPANの主な機能

- (1) 団体や個人の情報発信をサポート→CANPANブログ
- (2) 団体の情報開示をサポート→団体情報開示機能
- (3) CSRに関するコミュニケーションをサポート→CSRプラス
- (4) 地域で地域を支える仕組みをサポート→ポータル機能
- (5) 公益活動の知的財産共有をサポート→日本公益図書館
- (6) 公益流通をサポート→カード決済機能（2008年11月から）

様々な情報・機能を用途に合わせてご利用ください！

2. CANPANの現状

< CANPANの現状データ（2008年9月時点） >

ビジット数 : 146万人（月間）

ページビュー数 : 900万ページ（月間）

ユーザ数 : 7,675名

登録団体数 : 2,676団体

ブログ数 : 3,780ブログ

（団体ブログ : 820ブログ）

（個人ブログ : 2,960ブログ）

登録企業数 : 1,934社

3. ブログはNPOの強い味方

3. ブログとは？

ウェブログ（Web+Log）の略語。

ウェブ形式の日記という意味ですが、ホームページの一種です。

そして、ホームページ作成の手段としては、現在、最も「手軽で簡単」な方法です。

基本的には、更新順に記事が並ぶ日記形式ですが、少し工夫すれば日記を超えた活用が可能です。

3. ブログがNPOに向いている7つの理由

- (1) お金がかからない。
- (2) 専門知識や技術が不要で簡単。
- (3) 専用ソフトがいらず、どこでも使える。
- (4) 携帯電話からも更新・閲覧できる。
- (5) 時系列なので発信＝記録になる。
- (6) 検索サイトとの相性がよい。
- (7) コミュニケーションも取りやすい。

4. CANPANブログ7つの特徴

4. CANPANブログ7つの特徴

- (1) 無料なのに営利広告がない。
- (2) 実名主義で信頼と安心のあるコミュニティ。
- (3) 著作権がユーザにあるので安心。
- (4) ワードやPDFなどのファイルも公開できる。
- (5) ニュースやメルマガなどの機能とも連動。
- (6) 個人ブログと団体ブログの2種類ある。
- (7) サポート電話窓口がある。

CANPANブログ：<http://blog.canpan.info/>

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (1) 無料なのに営利広告がない

もちろん無料で全てお使いいただけます。

さらに、日本財団という、非営利組織が運営しているので、営利目的の広告がありません。

<メリット>

- ・見た目がすっきりします。
- ・ホームページとして利用する場合も、そぐわない広告がついて困るということがありません。

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (2) 実名主義で信頼と安心のあるコミュニティ

公益専門ブログなので、怪しい人がいない。

さらに、実名主義＝身元をあきらかにし、お互いに責任ある情報発信をしあうことで、信頼と安心のある場を形成。

<メリット>

- ・実際に、場が荒れるということがほぼゼロです。
- ・迷惑コメントやトラックバックも少ないです。

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (3) 著作権がユーザにあるので安心

著作権がユーザ自身に帰属します。

一所懸命に書きためた情報はもちろんみなさまのものです。

<メリット>

- ・ 出版などを検討する際に著作権でもめません。
- ・ 委託事業などで著作権が問題になるような場合も安心です。

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (4) ワードやPDFなどのファイルも公開できる。

CANPANブログなら、写真だけでなく、ワード、エクセル、パワーポイント、PDFなどの各種ファイルを公開できます。

<メリット>

- ① イベント案内、活動報告などで作成したファイルを公開できる。
- ② 他のサービス（ホームページやファイル共有サイトなど）を併用してきた方も、ブログ一つで全部実現できる。

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (5) ニュースやメルマガなどの機能とも連動

CANPANなら、ブログだけでなく、ニュース発信やメルマガ発行などの機能も利用でき、情報発信力が高まります。

<メリット>

- ①ニュース機能の活用で、CANPANユーザーに目立つ情報発信が可能です。
- ②メルマガの活用で、攻め型の情報発信も可能です。

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (6) 個人ブログと団体ブログの2種類ある。

CANPANに団体登録すれば、一つのユーザで個人ブログと団体ブログの二つのブログが使えるようになります。

<メリット>

- ①団体の公式ブログと個人のブログを使い分けできる。
- ②複数のメンバーで管理が可能なので、負担の集中を避け、みんなの意識を高めることもできる。
- ③しかも、ユーザIDは別なのでセキュリティ上も安心。
- ④適切な情報開示による信頼の構築も同時に可能。
- ⑤カード決済機能の利用で、会費、寄付の徴収も可能。

4. CANPANブログ7つの特徴

■ (7) サポート電話窓口がある

CANPANではお電話でのご相談も受け付けています。
分からないこと、困りごとがあったら、すぐにサポート窓口まで
お電話ください。

<メリット>

- ①メールやお問い合わせフォームより便利。
- ②話せば一発で解決ということも多い。

5. CANPANブログの活用事例

5. CANPANブログの活用事例

■CANPANブログの活用事例紹介■

(1) 鬼瓦隠れ日記

会報や講座申込書のファイルを公開！通信費の削減と広報ツールの拡張！

<http://blog.canpan.info/onigawara/>

(2) みなおブログ =南大隅町教育委員会=

教育委員会もブログ！学校や地域との信頼で顔の見える発信！

<http://blog.canpan.info/minao/>

(3) コミュニティ2.0～地域の夢と希望が奏でるブログ～

行政も部課名を公開してで情報発信中！

<http://blog.canpan.info/morikichi/>

(4) チャイルド・ケモ・ハウス

ブログの共感が寄付を集める！目指せ寄付8億円！

<http://blog.canpan.info/kemohouse>

(5) NPO会計道

NPOを応援する税理士がノウハウを前面開放中！

<http://blog.canpan.info/waki/>

6. ブログの三段活用法

6. ブログの三段活用法

■一段活用

～三日坊主で終わらない、はじめの一步～

(1) 活動記録をつけてみましょう

- ・ 週一回〇曜日と決める
- ・ 頑張りすぎず、日誌感覚で

(2) 「はみがき記事」で継続のきっかけづくり

- ・ 1テーマ一言記事
- ・ 写真で定点観測

6. ブログの三段活用法

■二段活用

～会員・関係者と情報共有～

(1) 会員向けのお知らせを発信

- ・ イベントの案内や報告
- ・ 会報・ニュースレターのコスト削減

(2) 会員にメッセージを届けよう

- ・ コアメンバーの熱い思いを発信
- ・ なかなか会えないメンバーともブログでつながる

6. ブログの三段活用法

■三段活用

～読者を増やして共感の輪を広げる～

(1) その先の社会を見据えて

- ・ 支援を求めていることをしっかり発信
- ・ 支援に対しては感謝をしっかり発信

(2) ノウハウの公開

- ・ ノウハウは社会に開くことで輝きを増す！
- ・ Give Give Give いつかTake

7. 団体情報開示機能

7. 団体情報開示機能

■団体情報開示機能■

社会からの信頼獲得に必要な、適切な情報開示の基盤を提供。

1. 項目設計の汎用性

IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]が実施した、全国53助成機関の81プログラムを対象とした「申請書で何が聞かれているのか？」調査の結果を参考に項目設計しているため、情報の必要性和汎用性が高い。

2. 情報開示レベルの視覚化

情報開示の取り組みレベルを★印5段階で視覚化。情報開示に積極的に取り組んでいる団体が一目で分かります。

3. 第三者認証による信用保証

ポータル機能（後述）と連動することで、第三者認証による信用保証の確認が可能。

7. 団体情報開示機能

■団体情報開示機能の今後の展開■

・助成金申請と連動

日本財団の助成金にインターネット申請する際、CANPANで情報開示している項目がそのまま流用可能。将来は他の助成機関にも展開を検討。

・決済機能との連動

情報開示レベル★5つの団体に、簡単、気軽（無料から）に利用できるカード決済の仕組みを提供予定。
会費徴収や寄付集めにご利用いただけます。

終わりに

地域のこれからを支えるためには、個人や団体、企業、学校、行政など全ての人が、地域の構成員として、それぞれの立場からそれぞれの役割を果たすことが必要です。

多くの構成員が関わるからこそ、お互いの信頼関係の基盤となる情報開示や、相手を尊重した伝わるコミュニケーションが欠かせません。

より良い社会の実現のためにも、最適な情報インフラを活用し、積極的な情報開示や発信に取り組みましょう!

本日はありがとうございました！

荻上 健太郎（おぎうえ けんたろう）
日本財団システム統括グループ情報コミュニケーションチーム

<連絡先>

電 話：03-6229-5305

E-mail：k_ogiue@canpan.info

ブログ：<http://blog.canpan.info/kaizokudan/>